

**【事務事業調査】**

事務事業名	公用車更新事業	予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
担当部課	総務企画部 総務課	担当係長	管財契約担当 鈴木久雄
		事業の分類	新規事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	<p>H22 事後評価</p> <p>H24 事前評価</p> <p>本年度策定した「高根沢町人にやさしい地球にやさしいエコ公用車推進計画」に基づき更新時期になった公用車の更新を行いません。また、本町が保有する公用車の総台数を本計画最終年度である平成28年度までに少なくとも10台削減し、47台以下にすることを目標として削減に反映するものとする。公用車を更新する場合には、低公害車の導入を積極的に推進します。</p>	<p>・21世紀にふさわしい低公害車の普及を図りつつ、環境負荷のより小さな自動車の走るまちの創造を目指し、まずは高根沢町自らが低公害車を導入することにより環境負荷や地球温暖化の原因となる二酸化炭素の軽減が期待できます。また、低公害車に更新することにより、より一層職員の地球環境に対する意識高揚が期待できます。</p> <p>・公用車のより合理的な利用システム構築を研究するとともに、公用車の運行状況を十分調査し、非効率・非経済的な公用車から削減する。また、公用車の燃料費等も削減できます。</p> <p>・自動車運転の安全を確保するため、定期点検等を実施しているが、高年代車が多く、最近では修繕費が上昇してきているので、更新によって修繕費が抑制できます。</p>
実績		

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
公用車の更新台数	3台		ワゴン車1台(ワゴン車3台を廃車し1台とする)・普通車2台

**■事業費(計画)**

【単位:千円】

細節	金額	積算根拠
1 保険料	207	普通・小型車69,000円×3台
2 自動車重量税	45	普通車15,000円×3台
3 備品購入費	7,720	普通車2,310,000円×2台 ワゴン車3,100,000円×1台
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	7,972	

**■事業費(実績)**

【単位:円】

細節	金額	特記事項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

**■事業経費**

		計画 【千円】	実績 【円】	特記事項
予算	当初予算額	7,972		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決算	決算額			
財源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		